

明倫地区防災研修会で講演を行いました

5月16日(日)、倉吉市が主催する防災研修会が明倫公民館で行われ、約50名の地域の方々が参加されました。

この中で、「河川氾濫のしくみと浸水想定」と題して、堤防決壊の原因と対策、倉吉市洪水ハザードマップの基となっている浸水想定区域図作成の考え方について、倉吉河川国道事務所の職員が講演を行いました。

この時、「天神川での高潮の危険性」などの質問もありました(天神川では、高潮での浸水被害の危険性はほとんどありません)。

倉吉河川国道事務所では、このような職員による講演を無料で実施しています。

講演の様子



講演の後に行われた図上訓練の様子

洪水ハザードマップを使って、自宅周辺の水害想定と、避難する際の危険箇所
の抽出等の対応策について図上訓練が行われ、課題がある点について倉吉市
へ提案されていました。

